



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : http://www.asachu-rc.jp

2020 - 2021 年度テーマ

R.I. テーマ 「ロータリーは機会の扉を開く」

R.I. 会長 ホルガー・クナーク

地区ガバナー 野生司 義 光

クラブテーマ 「一期一会、～いまこの瞬間を大切に、最善を尽くそう～」

クラブ会長 岩 田 幸 一



2020年9月9日

第1632回例会

会長 岩 田 幸 一

幹事 吉 沼 隆 秀

本日の例会（卓話）

「宝くじの歴史と社会貢献」

関根秀明会員

今後の例会（卓話）予定

9/16 「イニシエーションスピーチ」 中橋和大会員

9/23 祭日振替（敬老の日）

9/30 「職業奉仕・ロータリーの目的と規約」 長沼一雄・海内栄一会員

10/7 「現代社会とリスク-RM規格について」 明治大学名誉教授 森宮 康様
紹介者 植木 榮会員

前回（9/2 1631回例会）の記録

来訪者紹介

◆ゲスト 2名 米山奨学生 アルアムディ・フセイン 様 古谷会員夫人 古谷幸子^{さちこ} 様

出席報告

総会員数	休 会	出席免除	出 席	欠 席	出席率	修 正 出 席 率
51名			44名		100%	

会長挨拶＜岩田会長＞

・8月28日に2580地区が主催する米山奨学事業推進ファレンスに参加してきました。その中で、マレーシア出身で有田南ロータリークラブの元米山奨学生であったヤップチーエンさんの活動報告の卓話が感動的でした。彼女は、米山奨学生の時代に被災地でのボランティア活動を経験し、そこで被災地の現場の大変さを目の当たりにしたことをきっかけに、奨学生の時だけでなく、卒業して丸紅に就職し社会人になってからも被災地でのボランティア活動を積極的に続けているそうです。彼女は、いまはやりの

テレビドラマ「半沢直樹」の中の『施されたら、施し返す。恩返しだ』という台詞を引きながら、日本のロータリークラブで米山奨学生として自分が受けた恩を、この日本の地でボランティア活動等をしながら少しずつ返して行きたい、と熱く熱く語っておりました。米山学友のこのような活躍ぶりを見聞きして、あらためて我々が日頃行っている米山奨学に対する寄付は、とても意義深いものだと痛感いたしました。本日の米山奨学生のフセイン君の卓話も楽しみにしております。

幹事報告＜吉沼幹事＞

- ①例会終了後、理事役員会を行います。該当者の方はご出席をお願いいたします。
- ②先週のクラブフォーラムにて、例会が中止となる判断基準へのご質問がございましたので、お答えいたします。判断基準といた

- しまして、国もしくは都からの緊急事態宣言の発令を持って休会とします。ただし、理事役員会において、適宜審議し臨時休会にすることも可能とします。
- ③今週も本年度会員名簿の校正を回覧しますので、各人のチェックをお願いいたします。

委員会報告

<青少年奉仕・ローターアクト委員会 本間委員長>
・東京浅草中央ローターアクトの9月例会のご案内です。

9月6日(日)10:30~12:00 雷門区民会館にて参加費無料で行います。参加可能な方は、本間委員長まで連絡をお願いします。

ニコニコボックス

<岩田会長、吉沼幹事>

・フセイン君、本日の卓話宜しくお願ひ致します。

<松本、高木、長島、上原、長沼、宮崎、伊藤、植木、中村、丸岡、上野、岩戸、関根、海内、五十嵐、園部、澤野、原田、高橋、山尾、江連、常見、藤掛、古谷、立野>

・アルアムデイ・フセイン君、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

<片岡、後上、長島>

・東北復興支援継続を!!

<浜中、山尾、斎藤、佐藤、本間、高橋、大塚、中橋、加藤、長島>

・池江璃花子選手、困難な体調の中、よく復活されました。今後の活躍に期待します。

<原田、斎藤、小林、上野>

・お誕生日のお祝いをして戴き、有難うございました。

<太田>

・長きにわたり欠席して各委員の方々にご迷惑をおかけしました。自宅での在宅時間が増えたお陰で自宅のリフォームができました。これからも宜しくお願ひいたします。

卓 話

マイストーリー・過去、そしてこれから



米山奨学生

アルアムデイ・フセイン 君

日本へ来た理由:

私はマレーシアのインターナショナルスクール(高等学校)を卒業後、他の国でビジネスについて学びたいと思いました。私には、カナダ、アメリカ、中国そして日本という4つの国で学ぶという選択肢がありました。そして、私はそれぞれの国の経済や社会構成について調べました。そこで、日本はアメリカ、中国に次いで3番目に経済的に力のある国だということが分かりました。しかし、日本の独特で類まれな社会構成は他の国にはないと感じ、日本の規律正しい文化や温情主義は、様々な面で私自身の人格を良い方向へと成長させ、高めるために適していると感じました。

留学生活:

過去4年間は私にとって非常に教育的でした。人間は一日中何を考えているかでその人の

人格が決まると明らかに察知しました。私たちが日々頭に注ぐ考えと思いの種類と質は、私たちが最終的になるものということ把握できました。これを理解することには私の人生と学業成績に強い影響を及ぼしました。また、知識豊富な人々と出会い、業界と経営管理に対する私見方に大きな影響を与えてくれました。又、留学生として、新しい学力を身に付けることだけでなく、日本の文化についての知識を深め、年齢や背景が異なる多くの人々と様々な考えや意見を交換することができました。

今まで学んできたこと：

学力に加え、私は日本の社会や文化についての知識を深め、新しい人々と出会い、そしてさまざまな考えや意見を交換することができました。この機会によって、絶対的な「正しい」または「間違った」意見があるのではなく、一人ひとりの環境や人生の理解に影響される異なる見解があることを認識するようになりました。宇宙は多様で、一様ではありません。人生の最も美しい部分のひとつに、多様性があるということが把握できました。季節が違う、バラの色が違う、生き物が違う、人生のパターンが違うということは、私たちがお互いに触発「インスパイア」されている理由です。私はこの実質的な法則を理解したとき、私が以前は見ることができなかった新しい考えやアイデアに心を開くことができました。

高校の時代のサッカー活動：

何百万もの人々にサッカーの様々なスキルやテクニックを指導したことだ。私は高校時代にサッカー選手として、プロチームからスカウトされるほど優秀だと評価された。そして、自分のスキルを伝えたいと思い、YouTubeチャンネルを作成し、他の選手や若者に練習方法等を配信した。3000万回の視聴と221,000人の登録者を得て、Silver Play Button賞を受賞し、多くの好意的なフィードバックを頂いた。

学業以外で力を入れたこと：

昨年、私は利益を上げながら、衣類のリサイクルを奨励するために、古着販売のスタートアップを立ち上げるという目標を設定しました。そして、目標達成するために乗り越えなければならない困難を明確にし、成果を収めるまでの時間制限を設けました。その結果、市場価格から88%引きで、オンラインストアを流通チャンネルとして販売するビジネスモデルを構築しました。

最後の一言：

私は、どんなに大きな障害に直面しても、その大きさにかかわらず、正しい考え方をもち、いつも確実であり、常に未来の明るい側面を見ながら、克服できないものはないと確信をしています。今後も皆様のご指導とご支援をよろしくお願い致します。